

**平成28年度久留米市田主丸財産区
歳入歳出決算審査意見書**

1 審査の対象

平成28年度久留米市田主丸財産区歳入歳出決算及び附属書類

2 審査の期間

平成29年7月24日から平成29年8月29日まで

3 審査の方法

審査に付された歳入歳出決算書及び附属書類は法令に基づいて調製されているか、決算計数等は正確であるか、予算の執行は適正になされているか等を主眼として関係諸帳簿その他の書類等により照合及び確認、内容の検討を行うとともに、関係職員から補足説明を聴取し、審査を実施した。

4 審査の結果(意見)

審査に付された決算書及び附属書類は関係法令に準拠して調製されており、おおむね適正に作成されていた。また、現金・預金については、残高証明書と歳入歳出差引残高とが符合した。以下、平成28年度決算の概要及び意見を述べることとする。

なお、決算審査資料を末尾に添付しているので参照されたい。

(1) 決算の概要

(単位:千円・%)

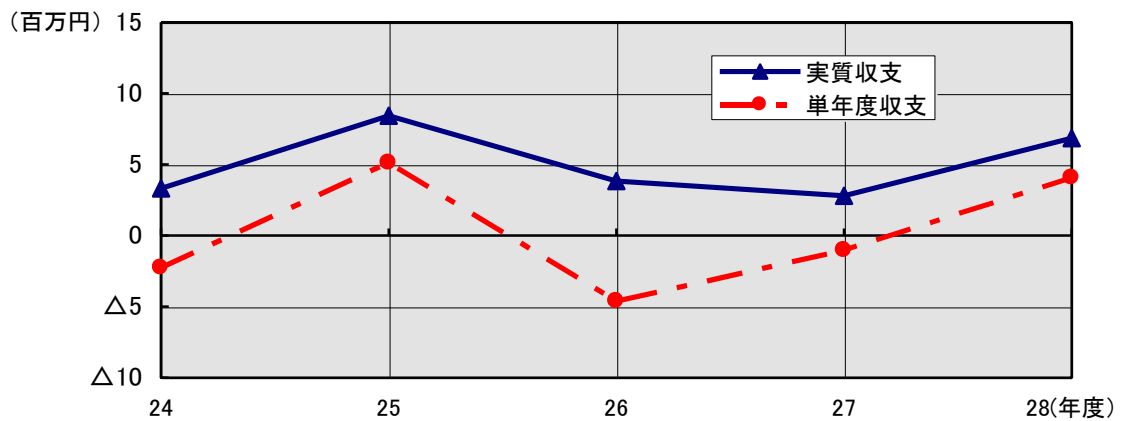
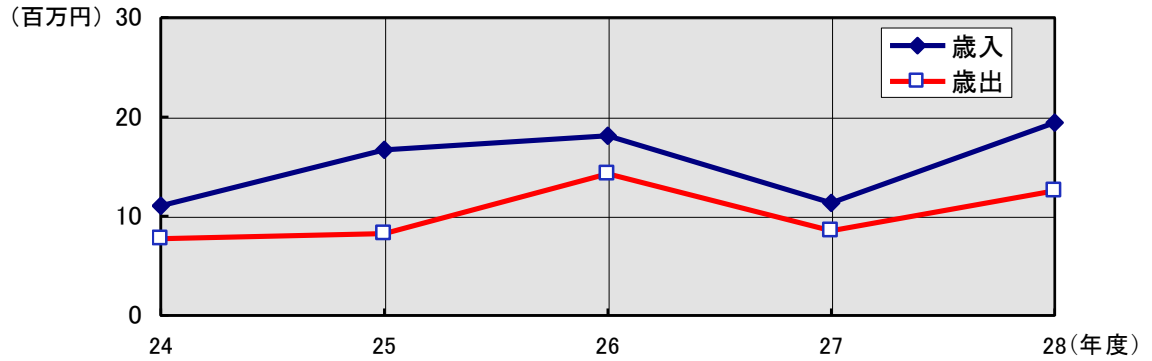
区 分	平成28年度 A	平成27年度 B	比較増減額 A-B C	増減比率 C/B	予算執行率
予 算 現 額	18,000	16,000	2,000	12.5	
歳 入 決 算 額	19,403	11,333	8,070	71.2	107.8
歳 出 決 算 額	12,554	8,544	4,010	46.9	69.7
歳入歳出差引残額	6,849	2,789	4,060	145.6	

歳入歳出差引残額684万9千円が、剰余金として翌年度に繰り越されている。

本年度の歳入の主なものは、繰入金700万円、財産収入646万9千円、繰越金279万円、県支出金156万9千円、である。一方、歳出の主なものは、林業費789万円、議会費267万4千円となっている。

なお、最近5か年の決算規模並びに実質収支及び単年度収支の推移を示すと、次のとおりである。

最近5か年の決算規模並びに実質収支及び単年度収支の推移



区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
歳入 (A)	11,055	16,676	18,089	11,333	19,403
歳出 (B)	7,736	8,238	14,268	8,544	12,554
形式収支(A)－(B)	3,319	8,438	3,821	2,789	6,849
実質収支	3,319	8,438	3,821	2,789	6,849
単年度収支	△2,281	5,119	△4,617	△1,032	4,060

(2) 財産に関する調書

ア 公有財産(建物及び山林) ※建物面積の小数点以下は四捨五入している。

区 分	面 積 (㎡)			立木の推定蓄積量 (㎡)		
	平成28年度	平成27年度	増減	平成28年度	平成27年度	増減
建 物	57	57	0			
山 林	7,706,637	7,706,637	0	326,745	326,745	0

本年度は、建物及び山林の面積に変動はない。立木の推定蓄積量については、5年ごとに成長量等を推計する際に、売り払い等による減少分と合わせて算出している。本年度の数値は県が作成した森林簿(平成25年度調査)の数値を基にしたものである。

イ 物 品

本年度は、物品に係る増減はなく、前年度末現在高と同じく、本年度末現在高も軽四輪貨物及びチェーンソーの計2点となっている。

ウ 基 金

(単位:千円)

区 分	平成28年度末 現在高	平成27年度末 現在高	増 減
田主丸財産区基金	280,519	286,642	△6,123

減少分の612万3千円は、基金取崩額700万円と基金運用による利子収入の積立額87万7千円との差額である。

(3) むすび

本年度決算の概要及び財産の概況は、表及びグラフ等に示したとおりである。それらに係る特徴又は事情等としては、次のようなことが挙げられる。

歳入歳出決算において、歳入の1,940万3千円に対して、歳出は1,255万4千円で、差し引き後の実質収支額は684万9千円の黒字となり、単年度収支も406万円の黒字となっている。

歳入のうち、繰入金は財産区基金からの繰入により700万円(皆増)増加し、財産収入は本年度皆伐を実施し、その木材の売却益により507万6千円増加している。一方、諸収入は前年度に実施した間伐が本年度はなかったことにより、241万7千円減少している。剰余金として本年度に繰り越した繰越金も、前年度決算の剰余金の減少により103万2千円減少している。また、県支出金の36万8千円の減少と、市支出金の18万9千円の減少は、前年度と比べ造林事業の規模が縮小したこと、補助金の種類の相違が影響したものである。

一方、歳出のうち、議会費は、前年度に比べて34万6千円減少しているが、これは2年

に1回実施される財産区議員の視察研修が本年度は実施されなかったことによる。林業費は前年度に比べて418万2千円増加しているが、これは本年度皆伐事業を行ったことにより、伐採搬出や植栽等の費用が増加したことによる。また、総務費は、17万3千円増加しているが、これは基金利子の積立額の増加によるものである。

新たな収入源として、平成24年度から取り組んでいるカーボン・オフセット・クレジット事業は、5年間で、売上収入の累計が386万円となり、当初の投資金額(259万8千円)を上回っている。今後は、前年度に再認証を受けたクレジットを活用して、2020年度(平成32年度)を最終期限としたカーボン・オフセット・クレジット事業について、PR活動による販売促進を行うなど、一層効果的な運用に努められたい。

一方で、平成8年度から11年度まで公有林整備資金として借り入れた債務は、本年度までは利子のみの支払い(年86万3千円)で据え置かれていたが、29年度からは元利償還が開始され、平成41年度まで最大で年に453万1千円の支出が続くことになる。その償還のための資金は現状のままでは生み出すことが難しく、中期財政計画によると、今後は基金を毎年取り崩しての返済となることは避けられない状況が見込まれる。

このような課題に対応すべく、議会においても課題認識はされているものの、その解決策について抜本的な方針が見出されていないのが現状である。また、森林や林業を取り巻く環境は、森林の荒廃や木材価格の低迷、林業従事者の減少や高齢化など、依然として厳しい状況が続いている。

今後も引き続き、長期的な視点に立ち、森林という財産を守り育てていくために、財産区としての将来を慎重に検討した上で、適切な運営に努められたい。

(資料1) 田主丸財産区 平成28年度 歳入歳出予算決算対照表

歳 入

(単位:円・%)

款 別	(イ) 予算現額	調 定 額	(ロ) 収入済額	不納欠損額	収入未済額	(ロ)の(イ)に 対する 割合	収入済額 の 構成比率
1 県支出金	1,374,000	1,569,410	1,569,410	0	0	114.2	8.1
2 市支出金	400,000	754,620	754,620	0	0	188.7	3.9
3 財産収入	4,474,000	6,468,861	6,468,861	0	0	144.6	33.3
4 繰入金	10,000,000	7,000,000	7,000,000	0	0	70	36.1
5 繰越金	1,232,000	2,789,680	2,789,680	0	0	226.4	14.4
6 諸収入	520,000	820,605	820,605	0	0	157.8	4.2
合 計	18,000,000	19,403,176	19,403,176	0	0	107.8	100

歳 出

(単位:円・%)

款 別	予 算 現 額			(ロ)支出済額	不用額	(ロ)の(イ)に 対する 割合	支出済額 の 構成比率
	当初予算額	補正予算、繰越等、 予備費、流用増減	(イ) 計				
1 議会費	2,894,000	0	2,894,000	2,674,416	219,584	92.4	21.3
2 総務費	3,388,000	0	3,388,000	1,988,955	1,399,045	58.7	15.8
3 林業費	11,354,000	0	11,354,000	7,890,480	3,463,520	69.5	62.9
4 諸支出金	1,000	0	1,000	0	1,000	—	0
5 予備費	363,000	0	363,000	0	363,000	0	0
合 計	18,000,000	0	18,000,000	12,553,851	5,446,149	69.7	100

(資料2) 田主丸財産区 歳入歳出決算額の年度別比較表

(単位:円・%)

款 別	平成28年度			平成27年度			平成26年度		
	決算額	伸び率	構成比率	決算額	伸び率	構成比率	決算額	伸び率	構成比率
歳入決算額	19,403,176	71.2	100	11,333,994	△ 37.3	100	18,089,510	8.5	100
1 県支出金	1,569,410	△ 19.0	8.1	1,937,560	△ 48.7	17.1	3,775,880	257.6	20.9
2 市支出金	754,620	△ 20.1	3.9	943,970	198.7	8.3	316,000	15.8	1.7
3 財産収入	6,468,861	364.3	33.3	1,393,332	△ 6.0	12.3	1,482,557	0.0	8.2
4 繰入金	7,000,000	皆増	36.1	0	-	0	0	皆減	0
5 繰越金	2,789,680	△ 27.0	14.4	3,821,776	△ 54.7	33.7	8,438,837	154.2	46.7
6 諸収入	820,605	△ 74.7	4.2	3,237,356	△ 20.6	28.6	4,076,236	163.9	22.5
歳出決算額	12,553,851	46.9	100	8,544,314	△ 40.1	100	14,267,734	73.2	100
1 議会費	2,674,416	△ 11.5	21.3	3,020,263	19.5	35.3	2,527,182	△ 26.1	17.7
2 総務費	1,988,955	9.5	15.8	1,815,871	△ 16.5	21.3	2,175,640	△ 5.7	15.2
3 林業費	7,890,480	112.8	62.9	3,708,180	△ 61.2	43.4	9,564,912	348.2	67.0
4 諸支出金	0	-	0	0	-	0	0	皆減	0
5 予備費	0	-	0	0	-	0	0	-	0

款 別	平成25年度			平成24年度			平成23年度		
	決算額	伸び率	構成比率	決算額	伸び率	構成比率	決算額	伸び率	構成比率
歳入決算額	16,676,520	50.8	100	11,055,245	△ 29.1	100	15,602,621	△ 9.4	100
1 県支出金	1,056,000	△ 47.4	6.3	2,007,400	皆増	18.1	0	皆減	0
2 市支出金	273,000	△ 16.8	1.6	328,000	17.6	3.0	279,000	50.0	1.8
3 財産収入	1,483,283	△ 30.9	8.9	2,146,793	△ 17.2	19.4	2,593,916	16.0	16.6
4 繰入金	9,000,000	皆増	54.0	0	-	0	0	皆減	0
5 繰越金	3,319,462	△ 40.7	19.9	5,600,861	△ 43.3	50.7	9,874,993	964.1	63.3
6 諸収入	1,544,775	58.9	9.3	972,191	△ 65.9	8.8	2,854,712	△ 2.8	18.3
歳出決算額	8,237,683	6.5	100	7,735,783	△ 22.7	100	10,001,760	36.2	100
1 議会費	3,421,263	57.0	41.5	2,179,395	△ 20.5	28.2	2,739,700	9.8	27.4
2 総務費	2,308,339	△ 2.5	28.0	2,367,702	△ 7.5	30.6	2,558,924	△ 11.2	25.6
3 林業費	2,134,125	△ 33.1	25.9	3,188,686	△ 32.2	41.2	4,703,136	139.0	47.0
4 諸支出金	373,956	皆増	5	0	-	0	0	-	0
5 予備費	0	-	0	0	-	0	0	-	0